

平成 18 年度公共用水域水質測定結果



The Knights

環境省は、平成 18 年度の公共用水域水質測定結果をまとめ、BOD、CODの環境基準達成率は対前年度比で 2.9 ポイント上昇の 86.3%で過去最高水準の達成率と発表しました。

河川、湖沼、海域それぞれの達成率は、河川が 91.2%、湖沼では 2.2 ポイント上昇しましたが 55.6%、海域は 1.5 ポイント低下の 74.5%という状況でした。湖沼の全窒素および全リンの環境基準達成率は、前年度より 0.7 ポイント下がり 45.9%になっており、湖沼においては、今後、抜本的強化が必要となりそうです。また、健康項目の環境基準の達成率は、99.3%でほとんどの地点で達成しています。全亜鉛についても河川では達成率 95%、湖沼では 96%と達成率は高く、健康項目の要監視項目についてはアンチモン、塩化ビニルモノマー、エピクロロヒドリン、1,4-ジオキサンが河川で、全マンガンは河川と湖沼で指針値の超過がみられました。

資料 2008 年 1 月 10 日付 日本水道新聞
2008 年 1 月 16 日付 環境新聞

水質分析箇所 江上泰邦